

3

提案→採択→評価のスケジュール

	提案者	市民予算枠審査委員会	行政(総合政策G)
	通常版の場合は、 まちづくりパートナー登録申請 ↓ 市の事業担当グループと相談・調整 ・協働して行う取組みの内容を考え、提出書類を整える。		
12月	12月末 市民予算枠事業(協働推進型) 提案書を市へ提出		2月上旬 書類審査 ・提案書を基に、書類審査を行います。 ・プレゼンテーションが必要な場合には提案者へ連絡します。
1月			
2月			
			2月中旬～下旬 市民予算枠事業審査委員会(審査) ・提案書を基に審査を行います。市民予算枠事業審査委員会が求めた場合には、提案者によるプレゼンテーションも実施します。
3月			提案者へ 審査結果通知
4月	交付金の申請		交付金の交付
5月			審査結果の公表
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			

既に事業を実施されている
提案者のスケジュール

	提案者	市民予算枠審査委員会	行 政（総合政策G）
1月	<div>1/中旬</div> <div>市民予算枠事業（協働推進型）</div> <div>中間実績報告書を市へ提出</div>		
2月	<div>2月中旬～下旬 市民予算枠事業審査委員会（評価）</div> <ul style="list-style-type: none"> 市民予算枠事業審査委員会による評価を行います。 市民予算枠事業審査委員会が求めた場合には、提案者によるプレゼンテーションも実施します。 <div>※若者応援版・通常版の提案3年目事業は、市民予算枠事業審査委員会による評価を行いません。</div>		
3月	<div>3月上中旬</div> <div>市民予算枠事業（協働推進型）</div> <div>実施計画書を市へ提出</div> <ul style="list-style-type: none"> 若者応援版・通常版は評価の結果に応じて、最長3年間、無審査で事業を継続することができます。 継続する場合は、翌年度の実施計画書を提出していただきます。 継続版は毎年審査いただく必要があります。 		<div>提案者へ</div> <div>評価結果通知</div>
4月	<div>4月中旬</div> <div>（又は事業完了から15日以内）</div> <div>市民予算枠事業（協働推進型）</div> <div>完了報告書を市へ提出</div>		
5月			<div>成果（評価結果）公表</div>